

発言者

関西・大阪 文化力会議



高島幸次氏(大阪大学招聘教授)
たかしま こうじ/大阪天満宮文化研究所研究員を兼務。日本近世史および天神信仰史を専攻。天神祭のガイドを養成する「天満天神御伽(おとぎ塾)」などに取り組む。



中村翫雀氏(歌舞伎役者)
なかむら かんじゃく/’95年上方歌舞伎の大名跡、五代目中村翫雀を襲名。上方歌舞伎の継承に情熱を注ぐ。四代目坂田籐十郎の長男。屋号は成駒屋。



阪口純久氏(上方文化芸能協会理事)
さかぐち きく/老舗料亭「大和屋」女将。上方の伝統行事、今宮戎の宝恵駕籠行列、住吉大社の御田植え神事、天満宮の船渡御などの保存・継承に尽力。



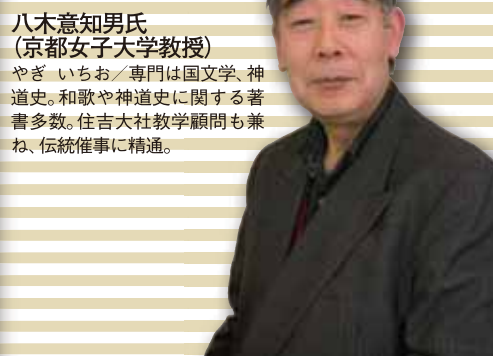
廓正子氏(演劇評論家)
かまや まさこ/産経新聞社を経て、大阪文化祭選考委員・同審査委員、堺文化振興財団理事、上方芸能文化顕彰審査委員。大阪市民表彰(文化功労)、藍綬褒章。

革新と創造性こそが
伝統文化を守る

関西ブランドの多様性と、そのありかたを考える



村田省三氏(アートコーポレーション(株) 専務取締役)
むらた しょうざう/京都大学卒業。同社が提唱した地域ブランド向上について調査研究を実施。’09年関西経済連合会「関西ブランド向上研究会」の座長を務める。



八木意知男氏(京都女子大学教授)
やぎ いちお/専門は国文学、神道史。和歌や神道史に関する著書多数。住吉大社教学顧問も兼ね、伝統催事に精通。



アドバイザー

上田正昭氏(京都大学名誉教授)
うへだ まさあき/歴史学者。日本古代史を中心に神話学・民俗学などを視野に入れ、広く東アジアの視点から歴史を究明する。著書多数。勲二等瑞宝章。

関西・大阪が誇る能、歌舞伎、文楽は、日本を代表する伝統芸能である。天神祭など地域の歴史文化に根ざした伝統的な祭事も数多く継承されている。第2分科会では、それらのなかに関西・大阪のアイデンティティを探り、現代にあった形でどう守り、変化させ、未来に引き継いでいくのか。さらにさまざまなブランド資源に恵まれている関西をいかに磨き上げ、世界に広く発信していくかについて議論をしたい——議長/木津川計



議長

木津川計氏(『上方芸能』代表発行人)
きづかわ けい/雑誌「上方芸能」を創刊、編集長を経て現職。立命館大学産業社会学部教授、文化庁芸術祭賞選考委員他多数の要職を歴任。主著「文化の街へ」他。